

# 経 営 状 況 報 告 書

令和4年度 事業報告

令和5年度 事業計画

豊橋ステーションビル 株式会社

## I 令和4年度 事業報告

### 1 事業の経過及びその成果

当期は、駅ビル事業運営の前提となる防火防災、食品衛生等に係る安全管理及び内部統制の徹底に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努め、特段の事故又は不祥事を発生させず、適切な会社運営を行いました。

テナント、株主、地元団体等ステークホルダーとの良好な関係構築にも取り組み、地域貢献（商工会議所行事の協力、商店街との連携強化）、「豊橋まちなか未来会議」への参画を始めとした地元団体の活動等への積極的な関与、市電おかえり切符の利用促進、SNSやカルミア倶楽部カード会員に向けたキャンペーンなどを活用した販売促進、また、地元事業者を主体とした催事の充実を図り、収益基盤を強化しました。子育て支援にも取り組み、豊橋市子育て応援企業の認定を受け、3月には、ベビーケアルーム「mamaro」を設置しました。

営業収益確保のため、新規テナントの誘致、催事場の稼働増、デジタルサイネージ（シリーズビジョン）の新規顧客獲得等に取り組みました。

業務効率化においては、グループウェアの活用によるテナントとの情報共有による情報伝達の迅速化、出入証のデジタル化などによる紙資料の削減等により業務を効率化し、経営体質強化に努めました。また、社員が安心して働くことができる職場を目指し、福利厚生制度の充実に努めました。

費用面では、エネルギー価格の高騰に伴う光熱費の大幅な増加により、営業利益に多大なマイナスの影響を受けました。

これらの結果、通期でのカルミア店舗売上高は前年比110.9%、在来線改札内の店舗売上高は前年比127.2%、合計の店舗売上高は68億97百万円（前年比112.5%）、賃料収入は6億14百万円（前年比108.0%）となりました。また、直営事業においては、1億93百万円（前年比109.3%）となりました。

一方、支出につきましては、人件費の節減に努めましたが、光熱費の大幅な増加により、11億54百万円（前年比111.8%）となりました。

以上の結果、営業収益は11億42百万円（前年比114.0%）、営業損失は12百万円、経常損失は8百万円となり、撤去工事費用等を特別損失に計上した結果、当期純損失は21百万円となりました。

II 令和4年度 決算報告  
貸借対照表  
(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	522,326	流 動 負 債	707,129
固 定 資 産	( 1,897,822)	固 定 負 債	589,294
有形固定資産	1,890,382	負 債 合 計	1,296,424
無形固定資産	1,890	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	5,549	株 主 資 本	( 1,123,724)
		資本金	1,880,000
		利益剰余金	( △756,275)
		利益準備金	13,920
		その他利益剰余金	△770,195
		純 資 産 合 計	1,123,724
資 産 合 計	2,420,148	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,420,148

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		1,142,164
売上原価		887,599
売上総利益		254,565
販売費及び一般管理費		266,635
営業利益		△12,070
営業外収益		3,527
営業外費用		257
経常利益		△8,800
特別損失		7,753
税引前当期純利益		△16,553
法人税、住民税及び事業税	995	
法人税等調整額	4,293	5,289
当期純利益		△21,843

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				株 主 本 計	純資産 合 計
	資本金	利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 計		
		利 益 準備金	そ の 他 利益剰余金 繰越利益 剰 余 金			
令和4年4月1日残高	1,880,000	13,920	△748,352	△734,432	1,145,567	1,145,567
当事業年度中の変動額						
当期純利益			△21,843	△21,843	△21,843	△21,843
当事業年度中の変動額合計	—	—	△21,843	△21,843	△21,843	△21,843
令和5年3月31日残高	1,880,000	13,920	△770,195	△756,275	1,123,724	1,123,724

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

### Ⅲ 令和5年度 事業計画

#### 1 方針

- (1) お客様、テナント様に、安心かつ信頼してご利用いただける施設を目指す
- (2) 地域のお客様に選ばれる施設を目指す
- (3) グループ会社・行政機関等と連携した地域活性化への取組み
- (4) 社員が働きやすく、働きがいを実感できるよう、職場風土を見直す

#### 2 主要施策

- (1) 安心かつ信頼してご利用いただける施設、サービスの提供
- (2) 業務効率化及び低コスト化の推進
- (3) 安全管理及び社内基盤の強化

### Ⅳ 令和5年度 収支予算

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

	予 算 額	前年度予算額	増 減
営業収益	1,196,737	1,068,116	128,621
営業費用	1,193,131	1,036,261	156,870
営業利益	3,606	31,854	△ 28,248
営業外収益	372	372	0
営業外費用	305	304	1
経常利益	3,674	31,921	△ 28,247
特別利益	—	—	—
特別損失	53,350	23,920	29,430
税引前純利益	△ 49,676	8,001	△ 57,677
法人税等	977	1,761	△ 784
法人税等調整額	313	7,999	△ 7,686
当期純利益	△ 50,966	△1,759	△ 49,207

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。